

政務活動一覧（2022年度分）

議員名：銀杏泰利

年月日	活 動 先			政務活動の内容	関連領収書番号
	住 所	活動先の名称	対応者		
2022. 5.11	東京都	衆議院第二議員会館	厚生労働省子ども家庭局家庭福祉課 家庭支援係 白田好彦係長、 措置費係 鈴木崇大係長	産後ケアについての勉強会	14, 15
2022. 7.13	東京都	国土交通省	斉藤鉄夫国土交通大臣	①米子・境港間の高規格道路の早期事業化②鉄道ネットワークの維持・存続③国内外から本県への観光客需要回復に向けた支援強化の要望実施。	36, 43, 44
2022. 8.30 ・ 31	京都府 ・ 兵庫県	・京丹後市役所丹後庁舎 ・大成古墳公園、竹野漁港、道の駅てんきてんき丹後、京都丹後鉄道&峰山駅、芸術文化観光専門職大学	H06-活動報告(県外)の通り(推進協議会、三府県関係者)	「山陰海岸ジオパーク推進三府県議会議員の会」総会とジオサイト等の現地調査の実施。また三府県・協議会への要望を実施。	64, 65
2022. 10.9	米子市	米子市皆生プレイパーク(会場)	福永幸男実行委員長	第15回全日本Challengedアクアスロン皆生大会参加	78
2022. 10.26	東京都	衆議院議員会館、参議院議員会館、内閣府、環境省、文部科学省、観光庁	H08-活動報告(県外)の通り(省庁、国会議員)	山陰海岸ジオパーク推進三府県議会議員の会による国、国会議員への要望活動	77.87
2022/ 11/30	鳥取市	ホテルニューオータニ鳥取	鳥取県私立学校協会(野田修会長)	鳥取県私立学校協会の抱える課題について意見交換を実施。(駐車料金)	102

・交通費（JR等運賃、タクシー代、駐車場代）、宿泊費、会議等への参加費及び会議の開催経費（会場代、講師謝金等）に政務活動費を充当する場合に記載すること。

・県外及び国外での政務活動については、別途「活動報告（県外・国外）」を提出すること。

活動報告（県外~~一~~国外）

議員名：銀杏泰利

活動事項	産後ケアについての勉強会	
活動年月日	2022年5月11日	
場所	日下正喜衆議員議員事務所（衆議院第二議員会館）	
活動の相手方	厚生労働省子ども家庭局家庭福祉課 家庭支援係 白田好彦係長、措置費係 鈴木崇大係長	
活動の目的	子育て世帯への支援、特に産後ケア・産後訪問支援について研鑽し、本県の子育て支援を推進する。	
活動の内容	<p>国に於ける子育て支援の状況と、今後の予定される事業等を聴き取りした。国では、改正児童福祉法に産後訪問支援を明記し、法的に位置づけた。令和6年4月施行される。厚生労働省では、施行までの2年間、令和3年度補正予算で成立した「子育て世帯訪問支援臨時特例事業」で補完している。予算としては2年間で602億円計上されている。</p> <p>この事業は、訪問支援員などを派遣する自治体の事業の費用を、国が1/2、県が1/4、市が1/4を負担することで、子育て世帯の負担を減らしサービスを受けやすくしている。</p> <p>厚労省担当課は、「養育支援訪問事業ではカバーしきれない家庭へ支援を広げ、虐待防止策を強化したい」と説明していた。</p>	
活動の結果等	<p>令和4年5月議会に於いて、産後ケアについて質問した。</p> <p>その結果、訪問支援員の育成に関する事業について、市町村が地域の実情に合わせた柔軟な事業実施が可能な子育て応援市町村交付金のメニューが追加された。そして、国の子育て世帯訪問支援臨時特例事業などの支援が必要な家庭への訪問型の家事・育児支援の充実について、県から市町村へ実施を強く要請された。</p> <p>新たに制定された「鳥取県孤独・孤立を防ぐ温もりのある支え愛社会づくり推進条例」に、産後うつを発症する者も対象に加え、施行された。</p>	
関連領収書番号	伝票No.	14、15

（ H O 1 - 活動報告(県外) ）

活動報告（県外~~・~~国外）

議員名：銀杏泰利

活動事項	齊藤鉄夫国土交通大臣要望	
活動年月日	2022年7月13日	
場 所	国土交通省 大臣室	
活動の相手方	齊藤鉄夫国土交通大臣	
活動の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・米子・境港間の高規格道路の早期事業化（県・2市1村要望） ・鉄道ネットワークの維持・存続（県内6団体要望） ・国内外から本県への観光客需要回復に向けた支援強化（県内6団体要望） 大臣要望の仲介と、関係者とともに上記の要望をおこなった。	
活動の内容	<p>以下の要望を実施。</p> <p>1、米子・境港間の高規格道路の早期事業化</p> <p>島根原子力発電所の事故時の避難行動を安全かつ実効性のあるものにするためにも、米子～境港間的高速道路整備の凍結を解除し、計画段階評価等の着手に向けた検討を進めること。</p> <p>2、鉄道ネットワークの維持・存続</p> <p>地域住民の日常生活に重要な鉄道ネットワークの維持・存続に向けては、収支や採算性など交通事業者側の事情のみから検討されるべきものではなく、沿線地域の意向が尊重されることが不可欠との立場に立ち、国が主導してJRと沿線自治体との協議の場を設定するほか、財政支援を含めた必要な対策を早急に講じること。</p> <p>3、国内外から本県への観光客需要回復に向けた支援強化</p> <p>壊滅的打撃を受けている観光産業の回復に向け、継続的な観光需要の喚起を図ること。県内空港・港湾では国際線やクルーズ船等の復活に向け、航空路線の着陸料などへの積極的な支援を行うとともに訪日誘客支援空港の対象空港を拡大すること。また水際対策にかかる検査体制整備について国の責任において実施すること。政府主導の海外向けプロモーションや情報発信を強化すること。</p>	
活動の結果等	それぞれの必要性を認識され、対応していく方向性を示された。	
関連領収書番号	伝票No.	36、43、44

（ H O 3 - 活動報告(県外) ）

活動報告（~~県外~~ ~~国外~~）

議員名：銀杏泰利

活動事項	山陰海岸ジオパーク推進三府県議会議員の会 総会・現地調査	
活動年月日	2022年8月30・31日	
場所	<ul style="list-style-type: none"> ・総会(京丹後市役所丹後庁舎) ・視察(大成古墳公園、竹野(効)漁港、道の駅てんきてんき丹後、京都丹後鉄道&峰山駅、芸術文化観光専門職大学) 	
活動の相手方	<ul style="list-style-type: none"> ・総会での要望先 山陰海岸ジオパーク推進協議会 中瀬ゼネラル・マネージャー 京都府丹後広域振興局 平井局長 兵庫県但馬県民局 登日局長 鳥取県生活環境部 若松部長 	
活動の目的	山陰海岸ジオパークの推進を図るため、議員連盟総会の実施と三府県・協議会への要望をおこなうとともに、ジオサイト等を視察する。	
活動の内容	<p>山陰海岸ジオパーク推進の事業報告と計画を決定し、三府県・協議会への要望を行った。三府県・協議会への要望内容は、</p> <ol style="list-style-type: none"> ①観光振興・教育振興及び地域発展等を推進すること。 ②ジオパークの認知度向上とジオパーク教育の推進を国に働きかけること。 ③山陰海岸ジオパークへのアクセス（自動車道、鉄道、港、空港）向上、特に関西人口集中地域からの交通利便性の向上を推進すること。 ④アドベンチャーツーリズムや体験型イベント等を積極的に進めること。 ⑤SDGsを進める具体的な行動プログラムを作成・実践していくこと。 ⑥一体的&スピーディーで財政基盤強化できる運営体制を目指すこと。 ⑦ジェンダーバランスの実現と将来を生きる若者の参画をすすめること。 ⑧広大な山陰海岸ジオパークの中心の兵庫県にジオパークの玄関口、案内の中心となるビジターセンター設置を国へ強く要望すること。 <p>また、京都府内のジオサイトを視察するとともに、ジオパーク推進のための移動手段的確保、文化観光振興についてそれぞれ視察した。</p>	
活動の結果等	要望先の三府県、山陰海岸ジオパーク推進協議会で、積極的に推進されている。	
関連領収書番号	伝票No.	64、65

（ H O 6-活動報告(県外) ）

活動報告（~~県外~~国外）

議員名：銀杏泰利

活動事項	山陰海岸ジオパーク推進三府県議会議員の会 国、国会議員への要望活動	
活動年月日	2022年10月26日	
場所	衆議院議員会館、参議院議員会館、内閣府、環境省、文部科学省、観光庁	
活動の相手方	<ul style="list-style-type: none"> ・衆議院議員 石破茂、赤澤亮正、二階俊博、本田太郎、斉藤鉄夫、谷公一 ・参議院議員 舞立昇治、藤井一博、竹内譲、青木一彦、谷谷正明 ・内閣官房 デジタル田園都市国家構想実現会議事務局 白水伸英参事官、塗師木太一参事官補佐 ・環境省 奥田直久自然環境局長 ・文部科学省 岡村直子国際統括官、堀尾多香国際統括官補佐 ・観光庁 中村広樹観光地域振興部長 	
活動の目的	山陰海岸ジオパーク推進三府県議会議員の会による国、国会議員への要望	
活動の内容	<p>要望内容は、</p> <ol style="list-style-type: none"> ①ジオパーク活動を機能的かつ一体的に支援する体制を充実すること。特に複数の府県にまたがるジオパークにおける取組に対して積極的に財政支援を行い、地方創生の一助とすること。 ②国内外へ広くPRし、浸透させること。 ③学校教育に於いてジオパーク教育を推進すること。 ④広域にわたる地域への対策やアクセスなどを支援すること。特に、「山陰近畿自動車道（愛称：ジオパークロード）」及び「北近畿豊岡自動車道」を早期に整備すること。 ⑤訪日外国人の受入体制を充実すること。 ⑥首都圏等の国際空港から地方空港を結ぶ観光ルートを整備すること。 ⑦山陰海岸に並走している鉄道ダイヤの充実を図ること。 	
活動の結果等	<p>関係省庁、国会議員、国会議員連盟（ジオパークによる地域活性化推進議員連盟）と連携しながら振興を図っていく。特に複数府県にまたがっているため、山陰海岸ジオパークに特化した対応を国会議員に要望していく。</p> <p>ユネスコを意識した取り組み（例えばESD）や、観光庁や環境省が進める観光メニューづくりや滞在型観光コンテンツの創出を念頭に活動を進める。</p>	
関連領収書番号	伝票No.	77、87

（ H O 8 - 活動報告（県外） ）